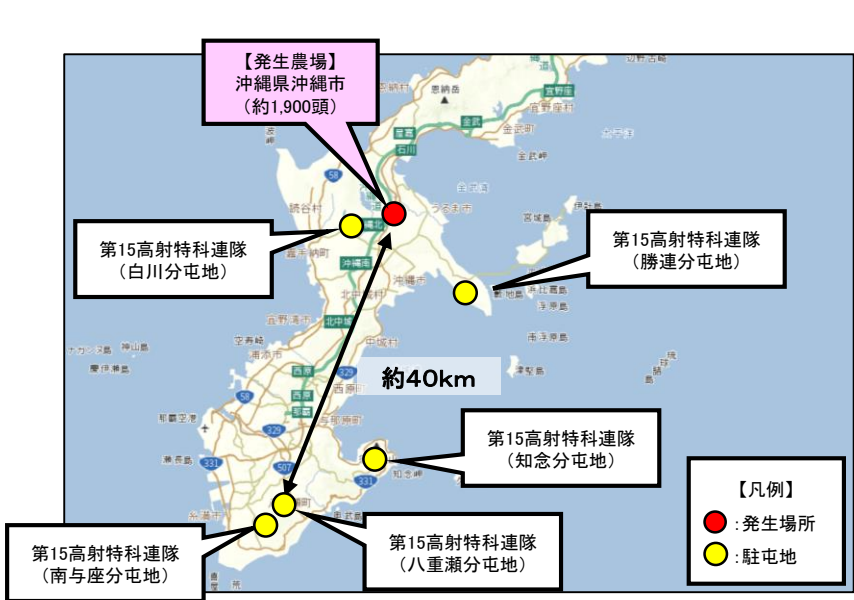


概要	○ 2月1日（土）沖縄県沖縄市に所在する養豚農場 1カ所（約1,900頭）において、CSFの疑い発生。2月2日（日）1200 検査の結果、陽性判定。 ○ 2月2日（日）1410 沖縄県知事から陸上自衛隊第15旅団長（那覇駐屯地）に対し、殺処分等の支援に係る災害派遣要請。 ○ 2月2日（日）1800 現地において豚の殺処分等の支援を開始。
活動部隊	○ 陸自第15高射特科連隊（八重瀬、知念 勝連、白川、南与座 各分屯地）
活動態勢	○ 4コ小隊（1コ小隊：約35名）により6時間交代でローテーションし、24時間態勢で活動。
処分数	○ 沖縄市（1農場） 約690頭 / 約1,900頭（3日0900時点） ※自治体と共同で実施
活動内容	① 豚舎内における豚の追い込み作業など ② 殺処分した豚の運搬支援



【参考1】CSFに係る災害派遣における活動地域（平成30年12月～）

- ・岐阜県（関市、各務原市、恵那市、瑞浪市、山県市）
- ・愛知県（豊田市、田原市、瀬戸市、西尾市）
- ・三重県（いなべ市） ・長野県（宮田村）
- ・沖縄県（うるま市、沖縄市）

【参考2】沖縄県におけるCSFに係る災害派遣の様子（令和2年1月8日～1月20日）

